

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【公表番号】特表2010-509695(P2010-509695A)

【公表日】平成22年3月25日(2010.3.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-012

【出願番号】特願2009-537150(P2009-537150)

【国際特許分類】

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 6 T 7/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

H 0 4 N 5/93 (2006.01)

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 T 1/00 3 4 0 A

G 0 6 T 7/00 3 0 0 F

G 0 6 F 3/048 6 5 6 A

G 0 6 F 3/048 6 5 7 A

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/76 B

H 0 4 N 5/93 Z

H 0 4 N 5/91 L

H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月4日(2010.11.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像収集物を整理する方法であって：

a) 該画像収集物内の顔を検出すること；

b) 該検出された顔から特徴を抽出すること；

c) 該抽出された特徴を分析することにより、固有顔集合を決定すること、ここで該固有顔集合内のそれぞれの顔は、該集合内の他の顔とは異なる人物に由来するものと考えられる；そして

d) 該固有の顔をユーザーに表示すること

を含んで成る画像収集物を整理する方法。

【請求項 2】

e) 該ユーザーが、タッチ・スクリーン、マウス、音声入力、テキスト入力、又はキーボード入力を用いて、該固有の顔のうちの 1 つを選択すること

をさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

該ユーザーが、該選択された固有の顔と関連付けられるラベルを提供する、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

該選択された固有の顔と類似する顔を含有する画像が、提供された名称によって注釈付けされる請求項 3 に記載の方法。